

(別紙4(2))

事業所名: はなんばの里

## 目標達成計画

作成日: 平成 28年 3月 30日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	さまざまな行事や趣味活動を通して生活の活性化を図っているが、日々の暮らしの中では十分に行えていない。	日常生活を通して働きかけ、役割や自信を持っていただくことで心の安定につなげていく。	根気よく見守りや言葉かけを行う。ひとりひとりのニーズを把握するためのアセスメントをしっかりと行う。職員の意見を集約したり、ケアに活かせるよう会議内容を改善する。	6ヶ月
2	33	利用者の重度化に伴い、看取り介護の件数が増加してきており、介護職員(特に経験の浅い職員)の精神的負担も増大してきている。	ご本人やご家族の不安を軽減し、しっかりと支える看取り介護をしていく。	実施した看取り介護の振り返りを行うことで、学びや職員の苦悩などを共有し今後に活かす。家族会や運営推進会議で看取り介護の実例を報告し、考えていただく機会とする。	6ヶ月
3					
4					
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。